

■コーディネーターニュース 12月号より

第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター 山下 皓三 (鹿児島西 RC)

～～ロータリーのブランドを強化しよう。～～

今年7月の第一地域、第二地域、第三地域の合同による公共イメージ向上に関する、地区公共イメージ委員長を対象にしたアンケート調査を実施しました。

「地区内のクラブの何%がブランドリソースセンターを利用していると思いますか」の問いに「10%～30%」と回答した地区がほとんどでした。ブランドリソースセンターのツールやテンプレートを使えば、ロータリー全体で一貫性を保ちながら、クラブや地区用にカスタマイズされた資料を作成できます。ロータリーの新しいデザインやイメージを取り入れた資料を作るには、オンラインの「ブランドリソースセンター」がお勧めです。**ブランドリソースセンターを利用するにはまず、My ROTARYへのログイン(初めての方はアカウント作成)が必要です。**

多くのクラブや地区がもっとブランドリソースセンターを活用することで、最終的には、あらゆる媒体でロータリーの正しいビジュアルアイデンティティを一貫して使用することで、ロータリーの公共イメージやロータリーに対して人々が持つイメージが格段と良くなると思います。ロータリーでは、2011年からロータリーの認知度を高めるためにブランドの構築に力を注いできました。その結果、ロータリーの認知度は全世界で60%から75%にアップしました。

しかし、ロータリーがどんな団体なのか、どんな活動をしているのか、知らない人が多いことが最近の調査で分かりました。地元にはクラブのあることも、世界的なポリオ根絶活動についてもあまり認知されておりません。仲間を増やし、奉仕の輪を広げ、地域や世界により大きな貢献をしていくには、ロータリーの公共イメージを向上させる必要があります。ロータリーへの理解を深めてもらうために、2017年に「世界を変える行動人」キャンペーンが始まりました。

- ・ロータリーとは何か
- ・ロータリアンとはどのような人びと
- ・ロータリアンの活動はどのような成果をもたらしているのか
- ・ロータリーは他団体とどう違うのか

このキャンペーンは、さまざまな形の広告を通じて、「行動人」としてのロータリー会員の姿にスポットを当てるものです。ロータリーのブランドは、ロータリーが「どのような団体か」を表すと同時に、「どのような団体でありたいか」を映し出すものです。ロータリーはさまざまな国や文化、職業のリーダーのネットワークであり、交流を通じてアイデアを広げ、世界中の地域社会で行動をしています。強いブランドがクラブにもたらすメリットには、ロータリーの活動に対する人びとの理解を深めることや、会員、ボランティア、協力団体、寄付者が増えるなど。また、ロータリーの認知度が高まり、会員の意欲が高まる、そして、ロータリーへの参加者の基盤が広がることなどです。ロータリーブランドを強化することは、人びとがクラブやプログラムを通じた経験、またはロータリーについて見たり聞いたりしたことや写真に基づいてロータリーを認識します。ロータリーブランドの強化を支えることは、会員一人ひとりの責務でもあります。即ち、全会員がロータリーブランドの力強い推進者になることです。

「世界を変える行動人」キャンペーンを推進する為、ブランドリソースセンターからのリソースや資料を利用することが、ロータリーのブランドを強化しクラブの活性化へとつながります。

週 報

ロータリーは 機会の扉を開く

Rotary Opens Opportunities

ホルガー・クナーク
2020-21年度 国際ロータリー会長



第2901回 例会報告 例会記録・予定

出席報告

会 員 数	73名
出 席 免 除 会 員	1名
出 席 計 算 会 員	72名
出 席 会 員	34名
欠 席 会 員	38名
出 席 率	47.22%

欠席会員名 宮城、中村、梶原、吉村、長山、与儀、平良(修)、新里、三反園、長嶺(善)、保田盛、喜屋武、許田、國吉、具志堅、今福、新垣(安)、朱、宜保、吉岡、井手上、白石、上原(進)、与那覇、上原(修)、真栄城、新垣(竜)、長嶺(国)、米須、赤嶺、堀川、下地、義元、砂川、小川、坂之上、千葉、大城。
MAKE-UP 新垣(典)、安里(政)、比嘉、新垣(豊)、金城、津嘉山、國吉、本夢、川畑、松元、中野、< 第29回 IA 沖縄分
区 国際通りクリーン奉仕活動>

☆プログラム

12月22日(火)

「沖縄の子どもと家族・支援者の未来を明るく
する会(OCFS)の活動について」
沖縄の子どもと家族・支援者の未来を
明るくする会(OCFS)代表・児童福祉司

森田 修平 氏

12月29日(火) 休会

よいお年をお迎え下さい

2021年1月5日(火)

「新年初例会・夜間例会」点鐘18:30

1月12日(火)「イニシエーションスピーチ」

南西医療器(株)専務取締役

石垣 正春 会員

■理事役員会

日時: 2021年1月5日(火) 17:45~

場所: パシフィックホテル沖縄2階「マカハ」

那覇ロータリークラブ

事務局 那覇市西3-6-1 (パシフィックホテル沖縄1階) TEL 868-1224 FAX 861-4918
E-mail アドレス naha-rc@ml.cosmos.ne.jp HP アドレス: <http://naha-rc.org/>

会長 當間 卓 副会長/クラブ管理運営委員長/会長エレクト 比嘉 孝明 副会長/クラブカウンセラー 新垣 淑典
幹事 亀川 偉作 クラブ会報委員長 松元 剛 副委員長 真栄城 嘉史 委員 新垣 安仁

■ニコニコ BOX (*^*)

比嘉 孝明 会員

本日、次年度(2021-22)理事会(第1回)無事開催出来ました。次年度理事役員の皆様、よろしくお願いします。(ニコニコ)

新垣 淑豊 会員

8月14日生まれです。なかなか参加のタイミングが合わずに、本日プレゼントを頂戴しました。ありがとうございます。

鈴木 康友 会員

皆出席のお祝いを頂き有りがとうございました。あつと云う間の25年間でした。これからも那覇クラブに何がしかの貢献が出来る様頑張ります。

親泊 一郎 会員・亀川 栄一 会員・鈴木 康友 会員・新本 博司 会員・新垣 淑典 会員・名嘉 義明 会員・安里 政晃 会員・松島 寛和 会員・津嘉山 伸 会員・當間 卓 会員・金城 智誉 会員・上原 義信 会員・山城 博美 会員・藤井 幸 会員・今西 泰彦 会員・川畑 盛一 会員・中野 豪 会員

前年度2019-20年度の皆出席バッジを頂きました。ありがとうございます。

■幹事報告 亀川 偉作 幹事

*他クラブ例会休会・変更

- ・那覇西 RC 休会 12/23・12/30 (水)
- ・那覇北 RC 休会 12/24・12/31・2021年1/7 (木)
- ・那覇東 RC 休会 12/31 (木)
- ・浦添 RC 休会 12/25 (金)
- ・那覇南 RC 休会 12/28・2021年1/4 (月)
- ・名護 RC 休会 12/30 (水)

*那覇 RC 事務局 年末年始休暇のお知らせ

2020年12/28(月)～2021年1/4(月)どうぞ良いお年をお迎え下さい。

■特別会計 2020-21年度 ニコニコ BOX

本日のニコニコ BOX	¥29,000
ニコニコ BOX 累計	¥164,000

■マルチプル・ポール・ハリス・フェローピン

(+1) の贈呈 伊志嶺 匡 会員



ポール・ハリス・ソサエティとして、毎年寄付も頂いております。

■会長報告 當間 卓 会長

*今年の例会も本日と来週の2回となりました。年明け1/5の例会は新年初例会(夜間例会)を予定しております。コロナ対策を講じながら皆様と新年を祝いたいと想います。

■次年度理事会報告

2021-22年度の理事役員担当が決まりましたので、ご報告致します。

- ・会長 比嘉 孝明
- ・副会長/会長エレクト/クラブ管理運営委員長 金城 智誉
- ・副会長/クラブカウンセラー 亀川 栄一
- ・直前会長 當間 卓
- ・会員増強 与那覇 正明
- ・公共イメージ向上 千葉 聡史
- ・職業奉仕 佐久本 学
- ・社会奉仕 喜納 健
- ・青少年奉仕 前原 正人
- ・国際奉仕 山城 博美
- ・幹事 伊志嶺 匡
- ・副幹事 川畑 盛一
- ・SAA 宮里 洋介
- ・会計 石垣 正春

■パナー交換 東京江北/東京東江戸川



「メイクアップの際のパナー交換をお薦め致します」と安里AG

■12月は「疾病の予防と治療月間」 ～ My-Rotary 記事抜粋 ～

新型コロナウイルスの猛威により世界に不安と困難な状況が広がる中、ロータリー会員と参加者たちが画期的な方法で支援し、離れていても手を差し伸べる方法があることを示しています。奉仕と行動を大切にしているロータリー会員は、地域社会で率先してプロジェクトを立ち上げ支援を必要とする人びとへの援助を行っています。しかし、多くの地域で生活が急変しており、保健専門家らは、人びとが互いの距離を空け、感染力の強いこのウイルスの拡大防止のために必要であれば自己隔離することを呼びかけています。

「疾病の予防と治療」は、ロータリーの主な活動分野の一つです。これまでも会員は、適切な手洗いや感染予防法について啓発活動を行い、医療従事者への研修や医療機器を提供してきました。現在は、各地の保健当局による新型コロナウイルス情報の周知を援助し、パンデミック(世界的大流行)によって多大な負担を強いられている医療施設や病院に防護用品を寄贈するといった活動を行っています。現在までに以下のようなさまざまな方法で会員が地域社会を支援しています:

- ・感染の被害が最も大きな国の一つであるイタリアでは、第2080地区内のクラブが寄付を募り、多くの患者をかかえる病院のために人工呼吸器と防護用品を購入しました。さらに、中国での流行が最悪となった際には、現地での感染拡大防止のため、同地区のクラブがマスク購入用に21,000ドル以上を集めました。
- ・同じくイタリアの第2041地区はネットで寄付を募り、ミラノの催事場に建てられた400床の病院で新型コロナウイルス患者の治療にあたる医師や看護師のために、防護用品を購入しました。
- ・香港では、ロータリークラブが資金を集めて医療品を購入し、公営住宅を訪問してマスクと殺菌剤を配りました。
- ・スリランカのロータリークラブは、空港トイレに体温計を設置したほか、コロナウイルスに関する認識向上のポスターを作成して全国の学校に配りました。
- ・パキスタンのカラチ・ダラクシャン・ロータリークラブは、数千枚のマスクを地元市民に配布しました。
- ・第3700地区(韓国)内のクラブは、赤十字に155,000ドルを寄付しました。
- ・ナイジェリア、アクワイボム州のロータリークラブは、ウイルスの恐ろしさを伝えるキャンペーンを実施。地元の2つの学校でコロナウイルスによる病気と予防法について指導したほか、健康維持のための衛生習慣に関する資料を配布しました。